

お知らせ

版



この手続きの期限が平成四年三月三十一日と定められており、期限までに手続きを行いませんと失業給付を受ける時に、不利な取扱いを受ける場合も考えられます。

早急な手続きが必要となりますので該当される方は、新潟公共職業安定所適用課（電話二四四〇一〇一三内線四一四四）まで詳細をお問い合わせ下さい。

「経過措置」とは、平成元年十月一日に雇用保険法が改正されたことに伴い、一週間の所定労働時間が三十三時間未満のパートの方のうち、平成元年九月三十日以前から雇用保険の被保険者となつていない方を引き続き一般被保険者として取扱うための手続きです。

パートの経過措置の手続きはお済みですか
新潟公共職業安定所

技能検定は、技能者の技能習得意欲を高め、社会的地位の向上を図ることにより、産業の振興、発展に寄与することを目的に、技能水準を一定の基準で検定する国家検定制度です。

技能検定に合格すると特級一級及び単一等級は労働大臣が、二級は県知事が合格証書を交付し、技能士の称号が与えられます。

なお、実施日程は、次のとおりです。

検定実施職種については、新潟県職業能力開発協会（〇二五―二八三―二一五五）、県立テクノスクール、認定職業訓練校にお問い合わせ下さい。

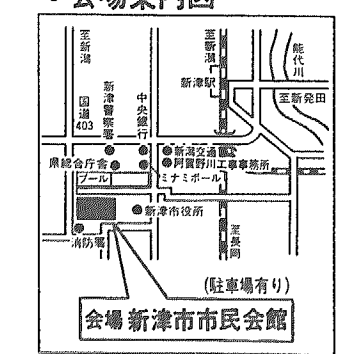
〇技能検定・技能五輪地方大会の受付

第6回 みんなの阿賀野川を考える講演会

- プログラム
- 12:50 開場
 - 13:20 開会の挨拶
阿賀野川工事事務所長
挨拶
新津市長
 - 13:30 学術講演
阿賀野川治水事業への期待
講師: 岡本芳美
(新潟大学教授)
 - 14:20 (休憩)
 - 14:35 ゲスト講演
ムツゴロウ
大いに語る
講師: 畑 正憲
(作家)
 - 16:10 閉会

期日 **3/19** (木)
平成4年

- 会場: 新津市市民会館
- 開場: 12:50
- 聴講ご希望の方
往復ハガキに住所、氏名、電話番号、希望人数を明記のうえ、「講演会申し込み」と書いて3月9日(月)までにお送りください。返信ハガキを会場整理券にかえてお送りします。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。
- お申し込みお問い合わせ先
建設省北陸地方建設局
阿賀野川工事事務所
〒956 新潟県新津市南町14番28号
☎(0250) 22-2211
- 会場案内図



※ゲスト講演についての写真撮影や録音等の行為は御遠慮願います。

所得税の確定申告は 正しくお早めに 3月16日(月)まで

平成4年度(前期)技能検定日程決まる

技能検定は、技能者の技能習得意欲を高め、社会的地位の向上を図ることにより、産業の振興、発展に寄与することを目的に、技能水準を一定の基準で検定する国家検定制度です。

技能検定に合格すると特級一級及び単一等級は労働大臣が、二級は県知事が合格証書を交付し、技能士の称号が与えられます。

なお、実施日程は、次のとおりです。

検定実施職種については、新潟県職業能力開発協会（〇二五―二八三―二一五五）、県立テクノスクール、認定職業訓練校にお問い合わせ下さい。

〇技能検定・技能五輪地方大会の受付

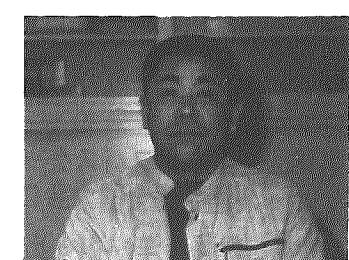
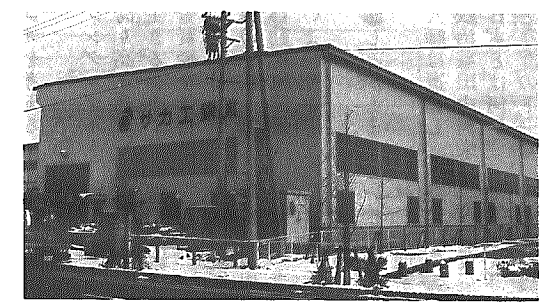
県立自然科学館催物案内
△獅子舞風工作教室▽

竹と和紙で春の青空に舞う獅子舞風を作ろう！
▽日時 3月22日(日) 9時30分から16時
▽場所 新潟県立自然科学館 工作室・実験室・屋外広場
▽定員 小学生以上 40名
▽参加料 五五〇円

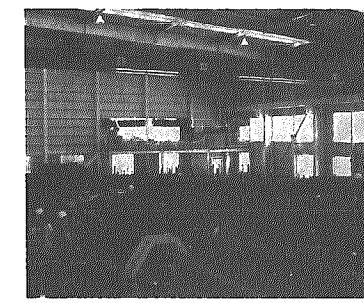
往復ハガキに住所・氏名・学校名・学年・電話番号を記入の上、〒950新津市女池字蓮湯東2010番15
「新潟県立自然科学館 獅子舞風工作教室係」まで
▽締切 3月12日(木)当日消印有効

木津工業団地 企業紹介シリーズ⑥ 「サカエ鋼業(株)」

産業溶接ロボットや、鉄筋加工の機械設備をし
独創的な企業をめざす。



人材育成と機械力で企業の発展をめざす桑野社長



「21世紀に向けて」
事業の根幹は、良いものを低コストで量産し、技術力と生産力を身につけ、お客様が何を求めているかを模索しながら量産を目ざしている。そのために、鉄筋業界では県内で他に類をみない機械を3台設置している。

また、平成3年8月には、産業溶接ロボットも配置し、

それと移転前は、10t車の搬入がやっとであったが現在は、40t車でも搬入できるようになった。

〈社長の夢〉
現在、業務内容が、工場4割、現場6割であるが、これをこの逆の比率にし、工場主体の製造業としていきたい。また、独自のノウハウを身につけた企業になりたい。

機械力と人材力で販路拡大
付加価値の高い商品を目ざす

〈工業団地を選んだ理由〉
社員は、水原町、五泉市及び新津市在住がほとんどのため、自家用車での通勤が便利であることと新津バイパス、磐越高速インターなどの今後の道路条件があげられる。

〈村というイメージ〉
社長自身、村内(藤山)出身であるので抵抗は感じていない。仕事は関東方面からの受注が四割ほど占めているが、

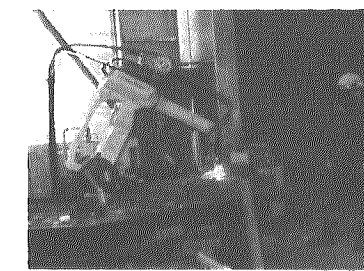
関東の人には、新潟駅から15分か20分くらいの所に位置していることを訴えて交通の利便性を理解してもらっている。また、「明るい農村」であることもPRしている。

〈取り巻く状況〉
以前は亀田町で営業していたが、木津工業団地に移転してからは、仕事もしやすくなり、社員も二倍になり、能率も売上高も二倍となり喜んで

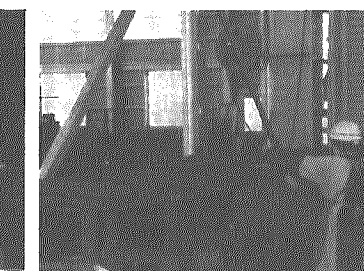
- 主な取引先
- 西蒲巻町 (株)水倉組
 - 新潟市 (株)皆川組
 - 東京都 三井建設(株)
 - 〃 オリエンタル建設(株)
 - 岐阜県 昭和コンクリート(株)

会社のあゆみ

昭和58年 有限会社栄鋼業所として業務開始
平成2年 木津工業団地に移転と同時にサカエ鋼業株式会社として業務開始



産業溶接ロボットで能率も向上



●会社の概要

会社設立・昭和58年有限会社として業務開始
平成2年株式会社として業務開始

資本金 一、五〇〇万円
年商 平成3年度見込 五億円
従業員数 33名
(横越在住3名)
下請を含めると常時50人くらいの人員で行っている。
営業品目 鉄筋工事業